

好きやねん湖東

第21号



第三幼稚園



ひばり保育園

私たちの発表会来ていただけましたか？



第一幼稚園



第二幼稚園



第一幼稚園



第二幼稚園



第三幼稚園



ひばり保育園



農地・水・環境保全について教えてください！

今回は、『世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策』について、東近江市湖東支所産業建設課の福田さんと山川さんに編集部の福田と板倉がお話を伺いました。

Q 湖東地区まちづくり計画策定に向けたアンケート調査の結果の中で、“湖東地域の好きなおところ、守っていききたいところ”のダントツ第一位が、[自然環境・田園風景・緑・空気]でした。

これらを守っていくためにぴったりの事業があると聞きましたが？

A 滋賀県は琵琶湖がある環境先進県であり、全国に先駆けて環境こだわり米等に取り組んできましたが、国でもこのような考えが取り入れられ、平成19年度から「農地・水・環境保全向上対策」という国の事業が全国的に始まります。

滋賀県は独自の「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」という名前にしており、取り組み内容も全国とは、少し異なっています。

Q 農村をまるごと保全する共同活動って、例えば、どんなものが考えられますか？

A 共同活動においては5つの柱があります。「農地・農業用水などの資源の適切な管理」、「濁水ゼロに挑戦し、水田からの負荷削減を実現する取り組み」、「豊かな田園の生きものを育む取り組み」、「心なごむ田園景観を守り育てる取り組み」、「用水路や排水路などの施設を長持ちさせる取り組み」があります。

この中で濁水を流さない取り組みや、たとえば蛍の観察会や環境美化等を集落で創意工夫して、共同でやっていた活動です。

Q 農業者でなくても、活動に参加できるのですか？

A この取り組みは農業者だけが対象ではなくて、地域住民が共同で環境等を整備するのが目的でありますので、どんどん住民の方は活動に参加して下さい。

Q この事業に取り組むことによる支援金は、どのようなことに使えますか？

A 活動する時の資材や機材の購入・リース、話し合いや啓発・普及、作業などに参加した時の日当や協力費に要する経費等に使っていただけます。

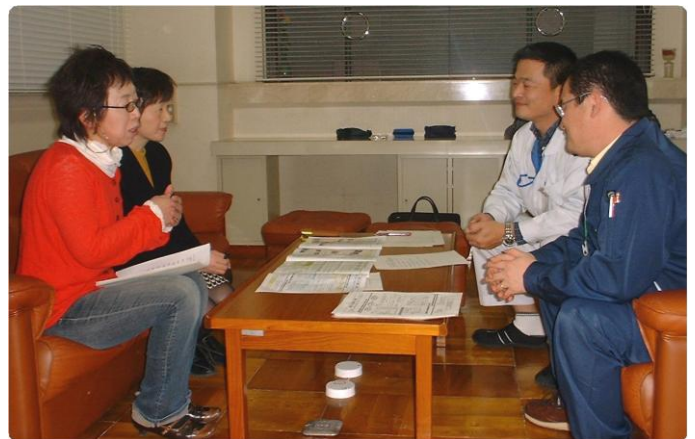
Q 平成19年から5カ年事業と聞いていますが、5年間ずっと同じ活動をしなければいけませんか？

A 現在、取り組みをする各集落に活動計画を立てていただいています。活動内容は毎年一緒のことをされてもかまいませんし、変更してもらっても結構です。

Q 最後に、湖東地区まちづくり協議会への要望などありましたら・・・。

A この事業についての啓発活動や各町が取り組みをされる様子の取材などをお願いします。

ご協力ありがとうございました。(中島、福田、板倉)



「地域教育協議会ってなあに？」

2月5日夜、西菩提寺公民館で地域教育協議会第二学区連絡会があり、次年度の計画などの検討がされました。会議の中で、「今年度は、小学生の親子が対象の行事だけだったが、それでよいのか。もう一度“地域教育とは何か”を見つめ直す必要があるのではないか」といった意見が出されました。

地域教育協議会ができた背景には、学校の週5日制導入があります。この協議会は、休みとなった土曜日に、子どもたちが地域でどのように過ごすかを考え、その場を提供していくために始められました。小学生の親だけでなく、地域の大人たちも大いに関わってもらいながら、子どもたちを育てていくための協議会なのです。

湖東地区の地域教育協議会は、各自治会1名の地域教育推進員と各小中学校の保護者代表、地域代表、そして学校コーディネーター等により活動をされています。その取り組みの内容は地域によって異なります。

この第二学区では、3年前から学区全体での活動に取り組みされてきました。今年度は、昨年に引き続き親子参加行事『森もり遊ぼうパートⅡ』が、11月に「河辺いきものの森」で開催され、約100人の参加者がありました。

次は、どんな取り組みをされるのか、すごく楽しみです。

協議会の会長さんも「湖東地区にお住まいの一人でも多くの方に、この協議会の活動に関わってほしい」とお話をされていました。私たちが何かお手伝いをしていけたらいいなと思います。

第二学区・学校コーディネーターの矢田 修（やた おさむ）さんを紹介しします。第二小学校の先生です。大阪府出身で彦根市在住の先生は、“阪神タイガース子供の会”に入会していたほどの、大のタイガースファン！です。

「今年1年、熱心な第二学区の推進員、運営委員の方々と共に活動する中で、多くのことを学ばせていただきました。改めて、子どもたちに『生きる力』と『豊かな心』を育むためには、様々な体験活動を地域全体で支援していく環境づくりが大切であることを実感しました。今後とも、地域と学校を結び窓口として、微力ながら努力していきたいです」と、こやかに話していただきました。（板倉・青西・福田）



矢田 修 先生

協議会にゆ〜す

市議会議員との懇談会開く

東近江市議会で活躍されている湖東地区選出の市議会議員と、湖東地区まちづくり協議会運営委員との懇談会が、2月4日にクレフィール湖東の会議室で開かれました。

会議には、青山弘男、石原藤嗣、宮部庄七の各議員（西沢善三議員は都合により欠席）が出席され、まちづくり協議会の活動状況を報告したあと、湖東地域でのさまざまな課題について意見交換し、特に今年から始まる「農地・水・環境保全向上対策」事業についての取り組みなどについて話し合いました。

子育て支援意見交換会を実施

湖東地域の子育てや青少年問題に取り組んでいる学校や幼稚園をはじめとする各種団体が、今抱えている課題などを話し合う第2回目の意見交換会が、2月8日湖東支所で開催されました。

この意見交換会は、若い世代の人たちが、家庭や子育てに夢を持ち、安心して子供を生き育てる事のできる環境づくりには、どのような活動が必要なのかとの思いから、まちづくり協議会子育て支援部会が、コーディネーター役となって開催されたものです。

昨年の第1回目は、「地域ニーズや課題、困っていること、聞きたいこと」などの意見が数多く寄せられました。

第2回目となる今回は、「子供の安全安心」「家庭と地域の子育て支援」「学校と地域の交流」「いじめをなくす」の4項目に重点を絞り、意見交換されました。

今後は、この4項目に具体的な活動内容を定め、取組みを進める予定です。（野村）



「卒業展」の開催 - 湖東中学校3年生 -

2月17日から3月2日の間、湖東図書館で湖東中学校3年生（89名）が「2006年度卒業展」を開催しました。

この卒業展は、

「地域の方に湖東中学生の作品を見てもらいたい」

「中学生に将来の湖東地区の文化を担うという自覚を持たせたい」

との思いから昨年に続いての開催となり、今年は、“We hope positive 希望”をテーマに絵画・平和のモニュメントなど、120点余りの作品を展示しました。

期間中、会場には、地域の方が多数訪れ、どなたも生徒の成長に目を細めていらっしゃいました。

担当の林先生は、「素晴らしい感性を持つ生徒が多数いますので、将来が楽しみです」と語って下さいました。

また、実行委員の生徒からは「準備は大変でしたが、やって良かった」と感想を頂きました。（西澤）



実行委員の皆さん



地域だより

南清水の神明神社 初亥って??

2月最初の“亥の日”が「初亥」であり、神明神社ではその日に「神主引継ぎの儀」が行われます。

当神主（今年の神主を示します）は、水で身体を清めた後、午前3時に神社へ旅立ちをされ、神社の本社で行をおこなった後、御烏様を待たれます。御烏様がお団子をお召しになれば、鐘を7回撞き、これで行の終わりを告げられます。

その後、山の神様から竜神様を招き入れるため、勧請縄（かんじょうなわ）を作ります。藁を各戸から集め勧請縄を作り、吊り下げ、この間に前々神主、前神主、当神主は檜輪ひのまわを作成し、当神主と次神主が檜輪を勧請縄に取り付けられます。（写真）

最近、簡素化される傾向の地域行事ですが、「初亥」は、このように昔ながらの伝統・言い伝えを守られています。

厳粛な空気の中でおこなわれた行事は、見ている私まで心身ともに清められた気がしました。（大橋）



掲示板 「和太鼓を習いませんか！」

近江湖東太鼓では、小学生以上の方を対象に和太鼓講習会を始めました。毎週木曜日の午後8時から和太鼓の練習を行っていますので、家族みんなで練習風景を見学して、一度習ってみよう并希望される方は、次により申し込んで下さい。

対象者：小学生以上 練習日：毎月第1・第3木曜日 午後6時～ 会費：500円/月 締切り：4月27日（金）

問合せ先：近江湖東太鼓 代表 村田 清 45-2259 又は、湖東教育分室 45-3711

<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

（事務局）

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570

E-mail : k-machikyo@koto-ken.jp



編集後記

「まち協情報誌の仲間」全員集合！

来る、4月1日（日）PM2:00 湖東公民館和室にて、皆さんと共に作る広報誌を目指して集いを開催します！

どなたも、お友達をお誘いの上、是非ご参加下さい。詳しくは、事務局まで。

